

EU Indicators

欧州経済指標コメント：1月ユーロ圏消費者物価(速報)

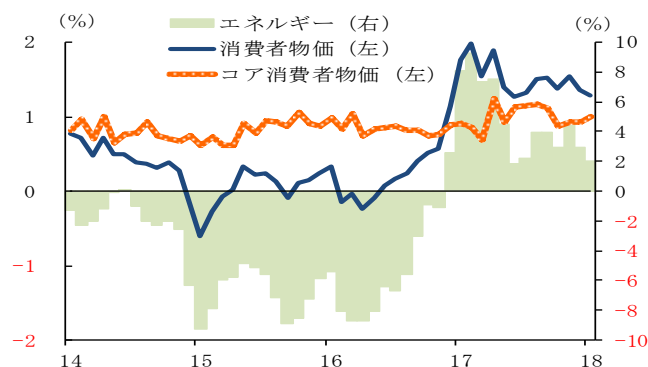
発表日：2018年1月31日(水)

～出口に向けた助走期間～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

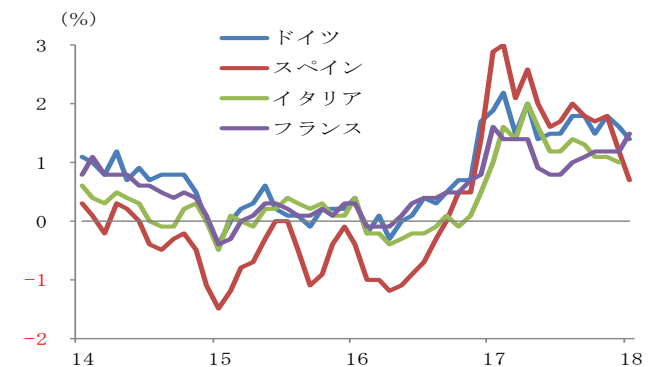
- 1月のユーロ圏の消費者物価の速報値は、前年比+1.3%と前月の同+1.4%から上昇率が僅かに鈍化。速報段階で入手可能な内訳は、コア物価（前月：同+0.9%→今月：同+1.0%）が4ヶ月振りに1%台に乗せた一方で（過去3ヶ月は同+0.9%で横這い推移）、エネルギー価格（同+2.9%→同+2.1%）が前年同月の高めの伸びの反動で、食料・アルコール飲料・たばこ価格（同+2.1%→同+1.9%）が生鮮食料品の上昇一服を反映し、揃って上昇率が鈍化したことで全体の計数を押し下げた。
- 発表済みの国別計数（何れもEU統一基準）は、ドイツ（同+1.6%→同+1.4%）とスペイン（同+1.2%→同+0.7%）の上昇率が鈍化した一方、フランス（同+1.2%→同+1.5%）の上昇率が加速。既報の州別計数から判断して、ドイツの上昇率鈍化は月毎の変動が大きいパッケージ旅行の下振れが影響した可能性がある。フランスではたばこ関連の増税以外の要因も物価の押し上げに働いた模様。
- 年明け以降の原油先物価格の上昇を反映し、季節調整前のエネルギー価格は前月から上昇したものの、前年同月の計数に断層が生じており、前年比計数は低めに出やすかった。こうした“前年同月の裏”による下押し圧力は今月がピークとみられ、年央に向けてエネルギー価格は再び物価の押し上げに働く可能性が高い。コア物価の底入れと相俟って、今回の物価統計は見た目ほど弱くない。

■ユーロ圏：消費者物価（前年比）



注：コア物価は食料・たばこ・アルコール・エネルギー除く
 出所：Eurostat

■ユーロ圏：主要国の消費者物価（統一基準、前年比）



注：イタリアの2018年1月値は未発表（2月2日に発表予定）
 出所：Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価（%）

	2017				2017												2018
	1Q	2Q	3Q	4Q	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月			
消費者物価（前期比）	0.7	0.1	0.2	0.4	0.2	-0.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	-			
消費者物価（前年比）	1.8	1.5	1.4	1.4	1.9	1.4	1.3	1.3	1.5	1.5	1.4	1.5	1.4	1.3			
コア消費者物価（前期比）	0.8	1.1	1.2	0.9	1.2	0.9	1.1	1.2	1.2	1.1	0.9	0.9	0.9	1.0			
コア消費者物価（前年比）	2.0	1.5	1.6	2.2	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.9	2.3	2.2	2.1	1.9			
食料/アルコール/たばこ（前期比）	2.1	1.3	1.4	2.2	1.3	1.4	1.2	1.1	1.2	1.8	2.4	2.2	1.9	-			
食料（前年比）	2.1	1.3	1.4	2.2	1.3	1.4	1.2	1.1	1.2	1.8	2.4	2.2	1.9	-			
アルコール（前年比）	0.6	0.6	0.7	0.7	0.3	0.9	0.6	0.8	0.7	0.6	0.7	0.6	0.9	-			
たばこ（前年比）	2.7	3.2	3.2	3.7	3.5	3.0	3.1	3.2	3.3	3.2	3.3	3.7	4.0	-			
エネルギー（前年比）	8.2	4.6	3.4	3.5	7.6	4.5	1.9	2.2	4.0	3.9	3.0	4.7	2.9	2.1			

注：消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。